

要 望 事 項

会派名 新風ごてんば _____

事 業 名	内 容 説 明
宿泊税の導入	本市は、財政力指数が1.00を超える普通交付税不交付団体だが、基準財政需要額の算定根拠に含まれていない複数拠点生活者や観光客が多数存在している。そのため、国勢調査に基づく人口算定を大きく上回る人数に対し、適切な行政サービスを市民に税負担なく提供するための財源確保が必要と考え、定率制の宿泊税導入を要望する。
組織機構改編	<p>本市は、令和5年度に組織機構の大幅な改編を実施した。この改編は観光交流課を企画戦略部に移管することで、政策立案と広報活動を一体化した戦略的な観光振興を推進している。観光交流人口1,500万人突破の一助となった。</p> <p>一方で、結びつきの強いスポーツ交流課と観光交流課が産業スポーツ部と企画戦略部に分かれることとなった。地域活性化、交流人口増加、多文化共生促進、ひいては市民サービスのさらなる向上を目指すため、以下要望する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民協働課の国際交流・多文化共生事業とスポーツ交流課を企画戦略部に移管 ・ 国保年金課を健康福祉部に移管 ・ 産業スポーツ部と都市建設部の統合
御殿場駅箱根乙女口の再開発	<p>遅くとも令和14年度までに北駿にある4つの県立高等学校の再編が行われ、御殿場南高等学校跡地に単位制大規模校が新設されることとなり、今まで以上に多くの高校生が駅周辺を往来することが見込まれる。これは、JR御殿場駅箱根乙女口側が大きく変わるチャンスである。高校生をはじめ、若者の帰属意識（シビックプライド）を一層醸成していくためにも、このチャンスを生かし、駅周辺での居場所作りを進めていくことが必要であると考えます。</p> <p>本市は、「スポーツタウン御殿場」や、「人口減少対策」の施策と絡めながら、東京オリンピックから正式種目となったスケートボードをはじめ、スポーツクライミング、3×3（スリーバイスリー）、ダンススポーツのブレイキンなどが行われる、アーバンスポーツパーク施設を設置することを提言する ※駅周辺に交通弱者の学生（小・中・高）等が集える場を創出していただきたい。</p>

要 望 事 項

会派名 新風ごてんば _____

事 業 名	内 容 説 明
<p>子どもの安全・安心、命を守る対応</p>	<p>学校は児童生徒にとって安全・安心な場所でなければならない。日ごろから学校内での事故防止に努めるとともに事故発生時には被害や影響を最小限にとどめられるよう適切に対応していくことが求められる。</p> <p>学校だけでなく、地域や行政を含めた社会全体で子ども達を守り育てていくことが、我々大人の役目であると考え、現場だけに任せるのではなく社会全体で安全・安心をつくるのが責務であると考え。</p> <p>学校生活において、子どもたちの安心・安全、命を守るために以下の提言をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校危機管理における地域、保護者、行政の理解促進と協力体制の確立 ・ 学校周辺通学路の安全確保（グリーンベルト、スクールゾーン、歩道、自家用車での送迎課題改善） ・ 市内16の小中学校における防犯カメラのさらなる拡充（不審者対応を含め） ・ AED設置場所の明確化（保護者含めた情報の展開）
<p>北駿地区の高等学校統廃合における対応</p>	<p>令和7年4月、県は北駿地区の高等学校の在り方についてグランドデザインを策定し、今後、その具現化については各市町・学校との詳細な協議を行った上で決定するとしており、以下の点を要望する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市、学校の意見を提出する際は、地域、受験生を抱える保護者の意見を反映できるよう広く聴取する。 ・ 市の新設高等学校が進学や就職に実績を残し、卒業生が地元に戻ってくるように新設高等学校の生徒が無料で学習できるスペースを駅周辺に新設する。その施設の中に、中・高等学校退職職員を配置して学習相談に応じられるようにする。